令和４年度　第２回　県居小学校運営協議会　会議録（要点記録）

１　開 催 日 時　　令和４年１０月１３日（木）　１０時２０分から１１時３０分まで
２　開 催 場 所　　県居小学校　会議室
３　出 席 委 員　　本多正明、早川大介、中村惠美子、池田誠子、中西洋一郎、山田勝夫
４　欠 席 委 員　　なし
５　オブザーバー　県居協働センター 桐澤祐貴
６　学　　　校　　小林延和（校長）、上村仁美（教頭）、大川　博（教務主任）、
　　　　　　　　　田中由美子（ＣＳ担当教員）、坂口千佳（ＣＳディレクター）
７　教育総務課　　小川誠司（教育総務課）
８　協 議 事 項
　（１）県居に学んだことを誇りに思う活動について
　（２）今年度の活動状況について
　（３）支援策の具体化、その他の活動の提案など
９　会議録作成者　ＣＳディレクター　坂口千佳
10　会 議 記 録

司会の早川委員から、委員総数６人のうち６人の出席があり、過半数に達しているため、会議が成立している旨の報告があった。

続いて、議長の選出が行われた。
司会から、議長を本多委員に推挙する旨の発言があり、全員異議なくこれを承認した。

（１）県居に学んだことを誇りに思う活動について　　　大川教務主任・田中教諭

全児童が郷土の偉人である賀茂真淵について学び、毎朝、賀茂真淵の和歌を朗誦している。また、和歌づくりに取り組み、感動したことを自分の言葉で表現する楽しさを学んでいる。年に１度は賀茂真淵記念館を見学し、記念館の方から真淵翁の生き方や教えを学び、自身のキャリア育成に影響を与えている。

また、地域の賀茂の神社の印にはフタバアオイが使われている。真淵翁と縁のあることから、毎年５年生が総合の学習の時間に、環境をテーマにフタバアオイの栽培に取り組んでいる事も県居小ならではの活動である。

（２）今年度の活動状況について　　　田中教諭

図書ボランティアは、毎週火曜日の朝、各クラスで本の読み聞かせをしている。また、図書室の掲示板に季節に合わせた掲示を作成し、子供たちを喜ばせてくれている。さらに今年度からは、年に３回行っている児童の作った和歌の地域（賀茂真淵記念館、県居協働センター、浜松市立西図書館）への展示も行ってくれた。

６年生対象に行った茶道体験では、茶道ボランティアが補助をしてくれた。

（３）支援策の具体化、その他の活動の提案など

田中教諭より、「学校教育活動ボランティアについて」の資料の説明があり、ボランティアを募集するにあたり、委員の方より次のような意見があった。

① 支援策の具体化

・周知活動に自治会を大いに利用して欲しい。ボランティアに登録してもらうために、自治会の部長会で県居小の先生からコミュニティ・スクールについての説明をしてもらい、その後、募集の回覧を回すのがよいのではないか。（中西委員）

・協働センターなど、人の出入りが多い場所の掲示板に、目につくように募集広告を掲示するのがよいのでは。（池田委員）

・ボランティア募集の項目は細かく分けず、大きく分けて募集する方が良い。（中村委員）

② その他の活動の提案

・勉強が得意な子もいれば運動が得意な子もいるので、多様な分野の活動をバランスよく行って欲しい。（本多委員）

・縄跳びに力を入れていて学校全体が盛り上がっていた時期があった。そういう子供たちが夢中になるような活動があるといい。また以前、講談師の田辺いちかさんに賀茂真淵の講談をしていただいたことがある。とても素晴らしかったので、県居小の子供たちを対象に田辺さんに講談してほしい。（山田委員）

・福祉の学びとして、盲導犬と暮らす方に、普段の生活やどんな声掛けをしてもらえると嬉しいか、などのお話を伺える機会を作るのもよいのではないか。（中村委員）

その他報告事項等

教頭から、次回会議は、令和５年２月１４日（火）午前１０時２０分から会議室で開催する旨の報告があった。協議内容については、「学校関係者評価」「学校運営協議会の自己評価」「来年度の学校運営の基本方針について」を予定とする。